

# 「財務応援Lite」機能アップ対応版(Ver8.0) 概要

「財務応援Lite Ver.8.0」で対応された内容についてご案内いたします。

## 1.バージョンアップについて

財務応援Lite・・・Ver.7.5 以降

### バージョン表記について

「Ver.8.0」のように小数点以下2桁目は省略して記載している箇所があります。正確なバージョンはシステム起動後の[ヘルプ]-[バージョン情報]で確認できます。

## 2.データの利用について

### \*データの受け渡し処理の注意事項

財務応援 Super/Lite Ver.7.0以降で作成したデータを使用することが可能です。

今回の機能アップで追加される「データ共有サービス」(会計 Weplat)を利用する場合は、双方の財務応援 Super/Lite が Ver.8.0以降でなければ利用することはできません。

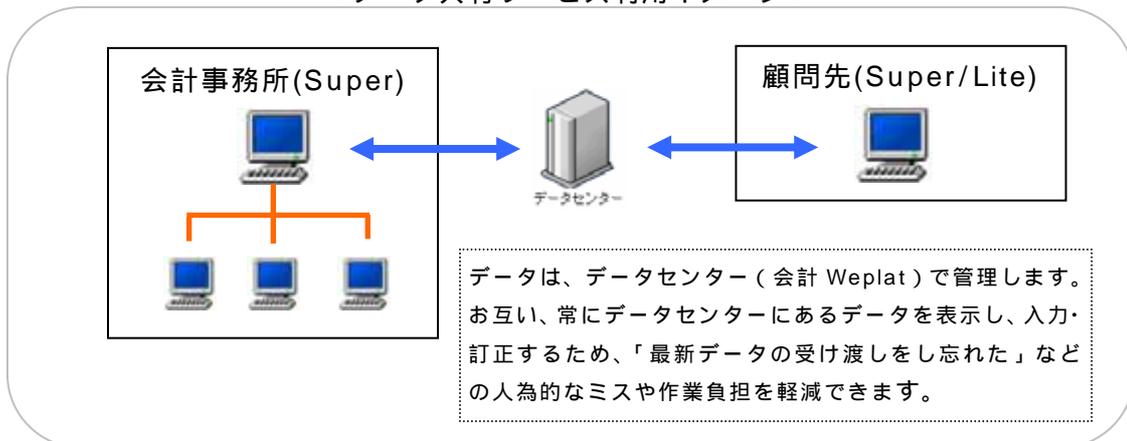
## 3. システムでの機能アップ内容について

### データ共有サービス対応

会計 Weplat の「データ共有サービス」を利用することによりデータセンター上の会計データを会計事務所と顧問先で一元管理を行うことが可能です。

1. リアルタイムに顧問先の入力状況が確認できスピーディなアドバイスが可能
2. データの一元化による送受信不要
3. セキュリティ対策も万全

### <データ共有サービス利用イメージ>



会計事務所側で、別途データ共有サービスの申し込みが必要です。

双方(会計事務所と顧問先)で年間保守サービスに加入する必要があります。

インターネットプロバイダーとの契約料、通信料、接続機器は別途必要になります。

データ共有サービスを利用しているデータは、データ受け渡し(「会社送受信」「仕訳送受信」)を行うことはできません。

### 単一振替入力 摘要への補助科目名コピー対応

単一振替入力にて摘要欄にカーソルがある場合に、<F10 補助コピー>を表示し、押下することにより、貸借科目に入力された補助科目名をセットできるように対応しました。

### 株主資本等変動計算書の連動起動対応

決算書の印刷プレビュー終了後に株主資本等変動計算書の起動が選択できるように対応しました。

### 添付書面（税理士法第33条の2）の4面追加対応

添付書面（税理士法第33条の2）の4面の入力を追加しました。

### 電子マニュアル、状況依存ヘルプ対応

マニュアルの電子化を行い、PDF化したマニュアルをプログラムから開くことが可能になりました。

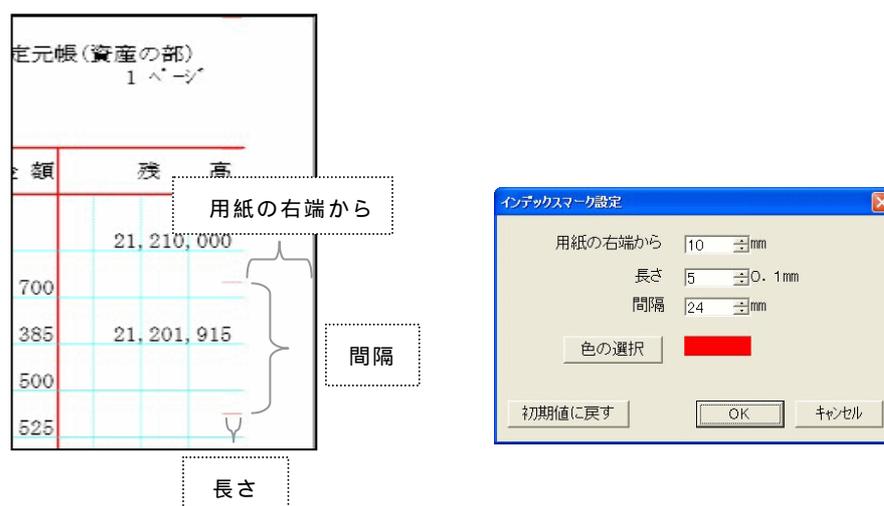
また、ヘルプを状況依存型ヘルプに対応し使い易くしました。

### プレビュー画面のジャスト表示対応

プレビューの表示サイズを財務のウィンドウサイズに合わせて1ページ全体を表示するジャストフィット機能表示に対応しました。

### インデックスマーク印字の対応

総勘定元帳・帳簿印刷 / 部門別元帳 / 部門別補助元帳にて、インデックスラベル貼付用の目安となる印を用紙の右端に印刷できるようにしました。



### スタートからのプログラム登録場所の変更（セットアップ時）

Windows スタートボタンからのシステム起動の操作性を向上させるために、システムを登録する階層を変更しました。

- ・エプソン応援シリーズの下に「カテゴリ：財務会計」を追加し“財務応援 Lite8”を登録
- ・エプソン応援シリーズの下に「カテゴリ：はじめに」を追加し、応援シリーズの“はじめに”をまとめて登録

## 4.動作環境

OS	Windows®7/Vista/XP/2000
メモリ	Windows®XP/2000 の場合 128MB(256MB 以上推奨) Windows® Vista の場合 512MB 以上 (1GB 以上を推奨) Windows®7 の場合 1GB 以上
CPU	Windows®XP/2000 の場合 400 MHz 以上 (500MHz 以上推奨) Windows® Vista の場合 800MHz 以上 (1GHz 以上を推奨) Windows®7 の場合 1GHz 以上
ディスプレイ	1024×768 ドット(小さいフォント)を推奨(*1) 大きいフォントでは正常に表示できません。 Windows® XP の場合標準フォントかつ 96DPI を使用 Windows® Vista の場合標準のスケール (96DPI) を使用 Windows®7 の場合カスタム DPI 設定 96 ピクセル/インチを使用
表示色 (画面の色)	Windows®2000/7 の場合 high Color(16Bit)以上 Windows® XP/Vista の場合中(16Bit)以上
ブラウザ	Internet Explorer 6.0 Service Pack1以降。 インターネットでデータ通信を行う場合に必要。 別途インターネットプロバイダとの契約が必要になります。
HDD	170MB 以上
最大用紙サイズ	B4(A4 に自動縮小可)(*2)
プリンタ	レーザープリンター (ポストスクリプト対応プリンター除く) (*3) またはインクジェットプリンター(ADF 付)

(\*1) : 800×600ドットについては動作保証外です。

(\*2) : A3まで印刷できるプリンタをご利用の場合は、税務署配布の青色申告決算書を切り取らずに A3のまま印刷することが可能です。また B4出力帳票を A3に自動拡大して印刷することも可能です。

(\*3) : カラープリンタは EPSON 製が対象です。

## 6.プロダクトIDについて

今回より、プログラムのセットアップ(インストール)時には、プロダクトIDの入力が必要です。プロダクトIDは製品固有の24桁の数字で、同一のプロダクトIDは存在しません。1つの製品を複数のコンピュータにセットアップされた場合、2台目以降では、別のプロダクトIDを入力されるまでプログラムの起動ができなくなります。

プロダクトIDが記載されたラベルは、CD-ROMのケース(ライセンス商品の場合はライセンス使用許諾証またはプロダクトIDのご案内ハガキ)に貼られます。

### 【著作権・使用許諾契約について】

プログラムを使用するには、著作権法及び使用権許諾契約により、1台のコンピュータにつき1ライセンスの使用許諾が必要です。